



2023年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社クボタ
 コード番号 6326 URL <https://www.kubota.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北尾 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 秘書広報部長 (氏名) 習田 勝之 TEL 06-6648-2389
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（電話会議、機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,258,231	15.7	258,857	43.8	268,372	38.2	199,496	35.0	182,366	36.4	410,106	1.9
2022年12月期第3四半期	1,952,571	—	180,007	—	194,238	—	147,813	—	133,689	—	402,355	—

（注）会計方針の変更を遡及適用しているため、2022年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	154.02	—
2022年12月期第3四半期	111.83	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	5,438,177	2,424,482	2,184,685	40.2
2022年12月期	4,765,053	2,102,488	1,874,490	39.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2023年12月期	—	24.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,950,000	10.2	295,000	37.6	307,000	32.8	205,000	31.0	173.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

(注) 【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期3Q	1,181,076,846株	2022年12月期	1,191,006,846株
2023年12月期3Q	3,668,978株	2022年12月期	1,838,075株
2023年12月期3Q	1,184,036,547株	2022年12月期3Q	1,195,416,560株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 将来に関する記述等についてのご注意

本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社を取り巻く経済状況・為替レート・農業政策・公共投資及び民間設備投資の動向・自然災害の発生・市場における競争的な価格プレッシャー及び市場に受け入れられる製品を当社が設計・開発し続けていく能力等があります。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 遡及修正について

当社は、2023年12月期第1四半期よりIFRS第17号「保険契約」を適用しているほか、2022年12月期末においてリース債権に係る貸倒引当金の測定方法を変更しています。また、2022年4月11日に取得したエスコーツLtd. (現エスコーツクボタ Ltd.)に係る暫定的な会計処理が、2023年12月期第1四半期において確定しています。2022年12月期の数値についてはこれらの影響を遡及修正しています。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、2023年11月8日(水)に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会(電話会議)を開催する予定です。また、四半期決算説明資料は、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表等	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 継続企業の前提に関する注記	11
(7) セグメント情報	11
(8) 連結部門別売上高	12
(9) 連結部門売上高予想	13
4. 2023年7～9月(3ヶ月)の業績概要	14
(1) 要約四半期連結損益計算書	14
(2) セグメント情報	15
(3) 連結部門別売上高	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第1四半期よりIFRS第17号「保険契約」を適用しているほか、前期末(2022年12月末)においてリース債権に係る貸倒引当金の測定方法を変更しています。また、2022年4月11日に取得したエスコーツLtd. (現エスコーツクボタLtd.、以下「EKL社」)に係る暫定的な会計処理が、第1四半期において確定しています。当社はこれらの影響を遡及修正しており、前年同期比及び前期末比については遡及修正後の数値に基づいて算定しています。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(全般の概況)

当第3四半期(2023年1月1日～2023年9月30日)の売上高は前年同期比3,057億円(15.7%)増加して2兆2,582億円となりました。

国内売上高は機械部門、水・環境部門ともに増収となり、前年同期比309億円(7.0%)増の4,725億円となりました。

海外売上高も機械部門、水・環境部門ともに増収となり、前年同期比2,748億円(18.2%)増の1兆7,857億円となりました。

営業利益は金利上昇によるインセンティブコストの増加や原材料価格の上昇、インフレによる諸経費の増加などの減益要因はありましたが、値上げ効果や為替の改善効果などにより、前年同期比789億円(43.8%)増の2,589億円となりました。税引前利益は営業利益の増加により前年同期比741億円(38.2%)増加して2,684億円となりました。法人所得税は704億円の負担、持分法による投資損益は16億円の利益となり、四半期利益は前年同期比517億円(35.0%)増の1,995億円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期を487億円(36.4%)上回る1,824億円となりました。

(部門別の概況)

部門別の外部顧客への売上高及びセグメント利益の状況は次のとおりです。

① 機械部門

当部門は農業機械及び農業関連商品、エンジン、建設機械により構成されています。

当部門の売上高は前年同期比16.7%増加して1兆9,914億円となり、売上高全体の88.2%を占めました。

国内売上高は前年同期比5.4%増の2,421億円となりました。主に農業機械及び建設機械の増加により増収となりました。

海外売上高は前年同期比18.4%増の1兆7,493億円となりました。北米では、建設機械の販売が住宅建設や政府のインフラ開発需要により増加したほか、トラクタも当社の在庫充足が進み、特に草刈機の販売が増加したことで増収となりました。欧州では、建設機械が公共工事需要に支えられ堅調に推移したほか、トラクタも当社の在庫充足が進み販売が増加したことで、増収となりました。アジアは、タイでは干ばつをはじめとした天候不順による農業機械の買い控え傾向が続きました。インドは畑作市場の堅調さと前第2四半期よりEKL社を連結子会社化したことにより増収となりました。

当部門のセグメント利益は、金利上昇によるインセンティブコストの増加や原材料価格の上昇、インフレによる諸経費の増加などの減益要因はありましたが、値上げ効果や為替の改善効果などにより前年同期比53.1%増加して2,800億円となりました。

② 水・環境部門

当部門はパイプシステム事業(ダクタイル鉄管、合成管等)、産業機材事業(反応管、スパイラル鋼管、空調機器等)、環境事業(各種環境プラント、ポンプ等)により構成されています。

当部門の売上高は前年同期比9.9%増加して2,515億円となり、売上高全体の11.1%を占めました。

国内売上高は前年同期比10.5%増の2,152億円となりました。パイプシステム事業が堅調に推移したほか、環境事業の売上も伸び、増収となりました。

海外売上高は前年同期比6.7%増の364億円となりました。主に産業機材事業で、反応管が海外プラント新設需要に支えられ堅調に推移し、増収となりました。

当部門のセグメント利益は原材料価格の上昇を値上げ効果で補い、前年同期比51.7%増加して162億円となりました。

③ その他部門

当部門は各種サービス事業などにより構成されています。

当部門の売上高は前年同期比11.9%減の153億円となり、売上高全体の0.7%を占めました。

当部門のセグメント利益は前年同期比55.3%減少して13億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、資本の状況

資産合計は前期末(2022年12月末)比6,731億円増加して5兆4,382億円となりました。資産の部では、主に北米での増収により、営業債権や金融債権などが増加しました。

負債の部では、取引先への支払条件の変更などに伴う運転資本の増加などの要因により、社債及び借入金が増加しました。資本は、利益の積み上がりや為替の変動などに伴うその他の資本の構成要素の改善により増加しました。

親会社所有者帰属持分比率は前期末比0.9ポイント増加して40.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは599億円の支出となりました。取引先への支払条件の変更などに伴い営業債務は減少しましたが、棚卸資産の変動幅の改善や四半期利益の増加などにより、前年同期比108億円の支出減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,358億円の支出となりました。主に子会社の取得に係る支出の減少により、前年同期比では1,323億円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,783億円の収入となりました。短期借入金の返済の増加などにより、前年同期比548億円の収入減となりました。

これらのキャッシュ・フローに為替変動の影響を加えた結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は期首残高から53億円減少して2,205億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期(2023年12月期)の連結業績予想は、為替相場が想定よりも円安に推移していることや現在の市場動向を踏まえ、売上高は前回予想時(2023年8月4日)と同額の2兆9,500億円、営業利益は100億円増の2,950億円に修正いたします。

税引前利益は前回予想比90億円増の3,070億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は前回予想比50億円増の2,050億円といたします。

[業績予想における想定為替レートは、1米ドル=139円、1ユーロ=150円としています。]

[当期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)]

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,950,000	285,000	298,000	200,000	169.06
今回修正予想 (B)	2,950,000	295,000	307,000	205,000	173.38
増減額 (B-A)	—	10,000	9,000	5,000	—
増減率 (%)	—	3.5	3.0	2.5	—
(参考) 前期連結実績 (2022年12月期)	2,676,980	214,387	231,150	156,472	131.06

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更

当社は、第1四半期より、IFRS第17号「保険契約」を適用しています。

当社は、2022年1月1日を移行日として同基準を遡及適用しており、遡及適用に際しては同基準で規定されている経過措置に従っています。

同基準を適用した後の保険契約に係る会計方針は次のとおりです。

① 分類及び集約のレベル

当社が重大な保険リスクを引き受けている契約について保険契約として分類しています。

当社は、複数の保険契約について、類似したリスクに晒されており一括して管理されている場合に保険契約ポートフォリオとして識別し、これを年次コホートごとに契約の収益性に基づいて分割することで、保険契約グループとして集約しています。

② 認識

当社が発行した保険契約グループは、保険契約サービスを提供する期間の開始時、保険契約者からの初回支払期限が到来した時または保険契約グループが不利となった時のうち最も早い時点から認識されます。

③ 測定

当社は、当初認識時に、保険契約グループを履行キャッシュ・フローと契約上のサービス・マージンの合計額で測定しています。履行キャッシュ・フローは、当社が保険契約を履行するにつれて生じる将来キャッシュ・アウトフローの現在価値から将来キャッシュ・インフローの現在価値を控除した金額の明示的で偏りのない確率加重した見積りに、非金融リスクに係るリスク調整を反映して算定しています。契約上のサービス・マージンは、保険契約グループに対して請求する対価が、当該グループを履行するために見込まれるキャッシュ・アウトフロー及び当該グループの認識の前に発生した保険獲得キャッシュ・フローのリスク調整後の期待現在価値を超過する部分となります。

報告期間の末日における保険契約グループの帳簿価額は残存カバーに係る負債及び発生保険金に係る負債の合計額で測定されます。残存カバーに係る負債は、報告期間の末日現在の状況を反映して見積られた、保険契約グループに配分されている将来のサービスに係る履行キャッシュ・フローと契約上のサービス・マージンから構成されます。発生保険金に係る負債は、報告期間の末日現在で保険契約グループに配分された過去のサービスに係る履行キャッシュ・フローで構成されます。

また、当社は一部の保険契約グループについて、保険料配分アプローチを用いて残存カバーに係る負債の測定を単純化しています。当該グループについて、当社は、当初認識時においてサービスの各部分の提供時点とそれに関連した保険料の支払期日との間の期間が1年以内であると予想しており、残存カバーに係る負債の測定に際して貨幣の時間価値及び金融リスクの影響を反映するための調整を行っていません。

3. 要約四半期連結財務諸表等

(1) 要約四半期連結財政状態計算書
資産の部

(単位 百万円)

科目	2023年12月期 第3四半期末 (2023. 9. 30)		2022年12月期末 (2022. 12. 31)		増減
	金額	構成比	金額	構成比	金額
流動資産		%		%	
現金及び現金同等物	220,514		225,799		△5,285
営業債権	976,792		779,385		197,407
金融債権	569,793		480,658		89,135
その他の金融資産	79,160		71,516		7,644
契約資産	29,845		28,018		1,827
棚卸資産	701,857		644,471		57,386
未収法人所得税	15,604		2,710		12,894
その他の流動資産	61,252		55,223		6,029
流動資産合計	2,654,817	48.8	2,287,780	48.0	367,037
非流動資産					
持分法で会計処理されている投資	46,523		46,492		31
金融債権	1,383,520		1,203,856		179,664
その他の金融資産	200,144		165,438		34,706
有形固定資産	699,037		644,245		54,792
のれん	152,382		134,597		17,785
無形資産	194,265		184,291		9,974
繰延税金資産	82,983		75,827		7,156
その他の非流動資産	24,506		22,527		1,979
非流動資産合計	2,783,360	51.2	2,477,273	52.0	306,087
資産合計	5,438,177	100.0	4,765,053	100.0	673,124

負債及び資本の部

(単位 百万円)

科目	2023年12月期 第3四半期末 (2023. 9. 30)		2022年12月期末 (2022. 12. 31)		増減
	金額	構成比	金額	構成比	金額
流動負債		%		%	
社債及び借入金	627,929		640,889		△12,960
営業債務	326,732		454,780		△128,048
その他の金融負債	86,964		106,096		△19,132
保険契約負債	54,186		50,792		3,394
未払法人所得税	23,813		24,646		△833
引当金	72,742		65,823		6,919
契約負債	38,546		33,509		5,037
その他の流動負債	246,508		207,040		39,468
流動負債合計	1,477,420	27.2	1,583,575	33.2	△106,155
非流動負債					
社債及び借入金	1,422,528		970,216		452,312
その他の金融負債	34,710		41,135		△6,425
退職給付に係る負債	15,701		14,293		1,408
繰延税金負債	55,846		46,673		9,173
その他の非流動負債	7,490		6,673		817
非流動負債合計	1,536,275	28.2	1,078,990	22.7	457,285
負債合計	3,013,695	55.4	2,662,565	55.9	351,130
資本					
資本金	84,130		84,130		—
資本剰余金	97,574		79,247		18,327
利益剰余金	1,637,234		1,529,248		107,986
その他の資本の構成要素	373,727		185,422		188,305
自己株式	△7,980		△3,557		△4,423
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,184,685	40.2	1,874,490	39.3	310,195
非支配持分	239,797	4.4	227,998	4.8	11,799
資本合計	2,424,482	44.6	2,102,488	44.1	321,994
負債及び資本合計	5,438,177	100.0	4,765,053	100.0	673,124

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	2023年12月期 第3四半期 (2023. 1. 1~2023. 9. 30)		2022年12月期 第3四半期 (2022. 1. 1~2022. 9. 30)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	率
売上高	2,258,231	100.0	1,952,571	100.0	305,660	15.7
売上原価	△1,608,363		△1,456,179		△152,184	
販売費及び一般管理費	△397,380		△336,255		△61,125	
その他の収益	17,213		23,687		△6,474	
その他の費用	△10,844		△3,817		△7,027	
営業利益	258,857	11.5	180,007	9.2	78,850	43.8
金融収益	13,341		15,708		△2,367	
金融費用	△3,826		△1,477		△2,349	
税引前利益	268,372	11.9	194,238	9.9	74,134	38.2
法人所得税	△70,444		△47,955		△22,489	
持分法による投資損益	1,568		1,530		38	
四半期利益	199,496	8.8	147,813	7.6	51,683	35.0

四半期利益の帰属

親会社の所有者	182,366	8.1	133,689	6.8	48,677	36.4
非支配持分	17,130	0.7	14,124	0.8	3,006	21.3

1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益

基本的	154円02銭		111円83銭			
希薄化後	—		—			

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位 百万円)

科目	2023年12月期 第3四半期 (2023. 1. 1～2023. 9. 30)	2022年12月期 第3四半期 (2022. 1. 1～2022. 9. 30)	増減
四半期利益	199,496	147,813	51,683
その他の包括利益－税効果調整後			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付型退職給付制度に係る再測定	115	529	△414
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	12,687	3,695	8,992
純損益に振替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の為替換算差額	197,808	250,318	△52,510
その他の包括利益－税効果調整後	210,610	254,542	△43,932
四半期包括利益	410,106	402,355	7,751

四半期包括利益の帰属

親会社の所有者	370,988	368,980	2,008
非支配持分	39,118	33,375	5,743

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

2023年12月期第3四半期 (2023. 1. 1～2023. 9. 30)

(単位 百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2023年1月1日残高	84,130	79,247	1,529,248	185,422	△3,557	1,874,490	227,998	2,102,488
四半期利益			182,366			182,366	17,130	199,496
その他の包括利益 －税効果調整後				188,622		188,622	21,988	210,610
四半期包括利益			182,366	188,622		370,988	39,118	410,106
利益剰余金への振替			102	△102		－		－
配当金			△54,483			△54,483	△9,475	△63,958
自己株式の取得及び処分					△24,422	△24,422		△24,422
自己株式の消却			△19,999		19,999	－		－
株式報酬取引		△131				△131		△131
連結子会社に対する 所有者持分の変動		18,458		△215		18,243	△17,844	399
2023年9月30日残高	84,130	97,574	1,637,234	373,727	△7,980	2,184,685	239,797	2,424,482

2022年12月期第3四半期 (2022. 1. 1～2022. 9. 30)

(単位 百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2022年1月1日残高	84,130	84,886	1,439,631	69,522	△134	1,678,035	107,074	1,785,109
会計方針の変更による累積的 影響額			△6,157	△279		△6,436		△6,436
四半期利益			133,689			133,689	14,124	147,813
その他の包括利益 －税効果調整後				235,291		235,291	19,251	254,542
四半期包括利益			133,689	235,291		368,980	33,375	402,355
利益剰余金への振替			18,571	△18,571		－		－
配当金			△51,466			△51,466	△6,586	△58,052
自己株式の取得及び処分					△23,417	△23,417		△23,417
自己株式の消却			△19,989		19,989	－		－
株式報酬取引		499				499		499
企業結合に伴う変動						－	105,180	105,180
連結子会社に対する 所有者持分の変動		△3,052		146		△2,906	△2,789	△5,695
2022年9月30日残高	84,130	82,333	1,514,279	286,109	△3,562	1,963,289	236,254	2,199,543

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

項目	2023年12月期 第3四半期 (2023. 1. 1～ 2023. 9. 30)	2022年12月期 第3四半期 (2022. 1. 1～ 2022. 9. 30)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益	199,496	147,813	
減価償却費及び償却費	78,262	65,017	
金融収益及び金融費用	△6,527	△10,104	
法人所得税	70,444	47,955	
営業債権の増加	△150,846	△142,510	
金融債権の増加	△68,207	△60,227	
棚卸資産の減少(△増加)	6,430	△51,155	
その他資産の減少(△増加)	△1,467	5,182	
営業債務の減少	△148,166	△47,077	
その他負債の増加	38,199	51,615	
その他	3,507	△7,649	
利息の受取額	8,662	3,310	
配当金の受取額	1,331	1,341	
利息の支払額	△3,012	△1,747	
法人所得税の純支払額	△87,973	△72,396	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△59,867	△70,632	10,765
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得	△124,974	△128,892	
子会社の取得	△1,626	△135,039	
持分法で会計処理されている投資の取得	△339	△28,856	
関連会社に対する貸付金の純増	△1,319	△650	
定期預金の純減	234	4,817	
引出制限条項付預金の純減	195	618	
短期投資の純増減(△増加)	△4,700	10,500	
その他	△3,284	9,381	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,813	△268,121	132,308
財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債及び長期借入金による資金調達	711,441	560,144	
社債の償還及び長期借入金の返済	△353,838	△284,685	
短期借入金の純増減(△減少)	△75,240	53,009	
リース負債の返済	△13,143	△14,238	
現金配当金の支払	△54,483	△51,466	
自己株式の取得	△24,805	△23,417	
その他	△11,585	△6,197	
財務活動によるキャッシュ・フロー	178,347	233,150	△54,803
為替レート変動の現金及び現金同等物に対する影響	12,048	17,757	△5,709
現金及び現金同等物の純減	△5,285	△87,846	
現金及び現金同等物期首残高	225,799	258,639	
現金及び現金同等物期末残高	220,514	170,793	49,721

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

① 事業別セグメント情報

事業別セグメント情報は次のとおりです。

2023年12月期第3四半期 (2023. 1. 1～2023. 9. 30)

(単位 百万円)

	機械	水・環境	その他	調整	連結
売上高					
外部顧客への売上高	1,991,414	251,549	15,268	—	2,258,231
セグメント間の内部売上高	141	31	23,482	△23,654	—
計	1,991,555	251,580	38,750	△23,654	2,258,231
セグメント利益	279,965	16,190	1,278	△38,576	258,857

2022年12月期第3四半期 (2022. 1. 1～2022. 9. 30)

(単位 百万円)

	機械	水・環境	その他	調整	連結
売上高					
外部顧客への売上高	1,706,435	228,808	17,328	—	1,952,571
セグメント間の内部売上高	140	63	25,277	△25,480	—
計	1,706,575	228,871	42,605	△25,480	1,952,571
セグメント利益	182,829	10,674	2,861	△16,357	180,007

- (注) 1 調整欄にはセグメント間の内部取引に係る消去額及び事業セグメントに配賦していない費用が含まれています。事業セグメントに配賦していない費用は、主に親会社で発生する管理部門の費用、基礎研究費及び為替差損益です。
- 2 セグメント利益の合計額は要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致します。営業利益と税引前利益との間の調整については要約四半期連結損益計算書に記載のとおりです。
- 3 セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。

② 地域別情報

仕向地別の外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(単位 百万円)

	2023年12月期 第3四半期 (2023. 1. 1～2023. 9. 30)	2022年12月期 第3四半期 (2022. 1. 1～2022. 9. 30)
日本	472,532	441,622
北米	938,490	794,512
欧州	318,655	242,657
アジア(日本除く)	446,038	398,654
その他	82,516	75,126
計	2,258,231	1,952,571

- (注) 1 北米に含まれる米国向けの売上高は2023年12月期第3四半期801,764百万円、2022年12月期第3四半期702,421百万円です。
- 2 連結売上高の10%を超える特定顧客への売上高はありません。

(8) 連結部門別売上高

(単位 百万円)

部門	2023年12月期 第3四半期 (2023. 1. 1～2023. 9. 30)		2022年12月期 第3四半期 (2022. 1. 1～2022. 9. 30)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
農機・エンジン	1,524,761	67.5	1,338,786	68.6	185,975	13.9
国内	211,942		203,224		8,718	4.3
海外	1,312,819		1,135,562		177,257	15.6
建設機械	466,653	20.7	367,649	18.8	99,004	26.9
国内	30,196		26,402		3,794	14.4
海外	436,457		341,247		95,210	27.9
機 械 計	1,991,414	88.2	1,706,435	87.4	284,979	16.7
国内	242,138	10.7	229,626	11.7	12,512	5.4
海外	1,749,276	77.5	1,476,809	75.7	272,467	18.4
パイプシステム	101,395	4.5	90,223	4.6	11,172	12.4
国内	98,582		87,938		10,644	12.1
海外	2,813		2,285		528	23.1
産業機材	52,240	2.3	49,295	2.5	2,945	6.0
国内	28,127		28,248		△121	△0.4
海外	24,113		21,047		3,066	14.6
環 境	97,914	4.3	89,290	4.6	8,624	9.7
国内	88,447		78,503		9,944	12.7
海外	9,467		10,787		△1,320	△12.2
水 ・ 環 境 計	251,549	11.1	228,808	11.7	22,741	9.9
国内	215,156	9.5	194,689	10.0	20,467	10.5
海外	36,393	1.6	34,119	1.7	2,274	6.7
そ の 他	15,268	0.7	17,328	0.9	△2,060	△11.9
国内	15,238	0.7	17,307	0.9	△2,069	△12.0
海外	30	0.0	21	0.0	9	42.9
合 計	2,258,231	100.0	1,952,571	100.0	305,660	15.7
国内	472,532	20.9	441,622	22.6	30,910	7.0
海外	1,785,699	79.1	1,510,949	77.4	274,750	18.2

(注) 当期より、社内組織の変更に基づき、従来の「素形材・都市インフラ」から「産業機材」へと部門名を変更しています。

(9) 連結部門別売上高予想

(単位 億円)

部門	2023年12月期 (予想) (2023. 1. 1~2023. 12. 31)		2022年12月期 (実績) (2022. 1. 1~2022. 12. 31)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
国内	3,080	%	3,026	%	54	1.8
海外	22,590		20,236		2,354	11.6
機 械 計	25,670	87.0	23,262	86.9	2,408	10.4
国内	3,040		2,766		274	9.9
海外	590		510		80	15.7
水 ・ 環 境 計	3,630	12.3	3,276	12.2	354	10.8
国内	200		232		△32	△13.6
海外	0		0		—	—
そ の 他 計	200	0.7	232	0.9	△32	△13.6
合 計	29,500	100.0	26,770	100.0	2,730	10.2
国内 計	6,320	21.4	6,024	22.5	296	4.9
海外 計	23,180	78.6	20,746	77.5	2,434	11.7

4. 2023年7～9月(3ヶ月)の業績概要

(1) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2023年12月期 第3四半期 (2023. 7. 1～2023. 9. 30)		2022年12月期 第3四半期 (2022. 7. 1～2022. 9. 30)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	率
売上高	738,191	100.0	693,225	100.0	44,966	6.5
売上原価	△527,018		△515,511		△11,507	
販売費及び一般管理費	△136,855		△116,974		△19,881	
その他の収益	5,527		2,883		2,644	
その他の費用	△5,562		△2,376		△3,186	
営業利益	74,283	10.1	61,247	8.8	13,036	21.3
金融収益	4,550		3,227		1,323	
金融費用	△2,302		△705		△1,597	
税引前利益	76,531	10.4	63,769	9.2	12,762	20.0
法人所得税	△17,737		△17,522		△215	
持分法による投資損益	632		295		337	
四半期利益	59,426	8.1	46,542	6.7	12,884	27.7

四半期利益の帰属

親会社の所有者	53,543	7.3	42,156	6.1	11,387	27.0
非支配持分	5,883	0.8	4,386	0.6	1,497	34.1

1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益

基本的	45円42銭		35円45銭			
希薄化後	—		—			

(2) セグメント情報

① 事業別セグメント情報

事業別セグメント情報は次のとおりです。

2023年12月期第3四半期 (2023. 7. 1～2023. 9. 30)

(単位 百万円)

	機械	水・環境	その他	調整	連結
売上高					
外部顧客への売上高	647,236	85,903	5,052	—	738,191
セグメント間の内部売上高	33	6	7,350	△7,389	—
計	647,269	85,909	12,402	△7,389	738,191
セグメント利益	81,596	6,298	196	△13,807	74,283

2022年12月期第3四半期 (2022. 7. 1～2022. 9. 30)

(単位 百万円)

	機械	水・環境	その他	調整	連結
売上高					
外部顧客への売上高	611,385	76,095	5,745	—	693,225
セグメント間の内部売上高	56	15	8,937	△9,008	—
計	611,441	76,110	14,682	△9,008	693,225
セグメント利益	67,769	986	1,122	△8,630	61,247

- (注) 1 調整欄にはセグメント間の内部取引に係る消去額及び事業セグメントに配賦していない費用が含まれています。事業セグメントに配賦していない費用は、主に親会社で発生する管理部門の費用、基礎研究費及び為替差損益です。
- 2 セグメント利益の合計額は要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致します。営業利益と税引前利益との間の調整については要約四半期連結損益計算書に記載のとおりです。
- 3 セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。

② 地域別情報

仕向地別の外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(単位 百万円)

	2023年12月期 第3四半期 (2023. 7. 1～2023. 9. 30)	2022年12月期 第3四半期 (2022. 7. 1～2022. 9. 30)
日本	157,477	142,527
北米	317,174	314,673
欧州	99,818	79,341
アジア(日本除く)	136,330	129,147
その他	27,392	27,537
計	738,191	693,225

- (注) 1 北米に含まれる米国向けの売上高は2023年12月期第3四半期275,309百万円、2022年12月期第3四半期285,301百万円です。
- 2 連結売上高の10%を超える特定顧客への売上高はありません。

(3) 連結部門別売上高

(単位 百万円)

部門	2023年12月期 第3四半期 (2023. 7. 1～2023. 9. 30)		2022年12月期 第3四半期 (2022. 7. 1～2022. 9. 30)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
農機・エンジン	492,487	66.7	464,675	67.0	27,812	6.0
国内	67,220		64,700		2,520	3.9
海外	425,267		399,975		25,292	6.3
建設機械	154,749	21.0	146,710	21.2	8,039	5.5
国内	12,039		9,332		2,707	29.0
海外	142,710		137,378		5,332	3.9
機 械 計	647,236	87.7	611,385	88.2	35,851	5.9
国内	79,259	10.7	74,032	10.7	5,227	7.1
海外	567,977	77.0	537,353	77.5	30,624	5.7
パイプシステム	38,951	5.3	33,932	4.9	5,019	14.8
国内	38,060		33,142		4,918	14.8
海外	891		790		101	12.8
産業機材	16,540	2.2	18,621	2.7	△2,081	△11.2
国内	9,475		9,804		△329	△3.4
海外	7,065		8,817		△1,752	△19.9
環 境	30,412	4.1	23,542	3.4	6,870	29.2
国内	25,634		19,804		5,830	29.4
海外	4,778		3,738		1,040	27.8
水 ・ 環 境 計	85,903	11.6	76,095	11.0	9,808	12.9
国内	73,169	9.9	62,750	9.1	10,419	16.6
海外	12,734	1.7	13,345	1.9	△611	△4.6
そ の 他	5,052	0.7	5,745	0.8	△693	△12.1
国内	5,049	0.7	5,745	0.8	△696	△12.1
海外	3	0.0	—	—	3	—
合 計	738,191	100.0	693,225	100.0	44,966	6.5
国内	157,477	21.3	142,527	20.6	14,950	10.5
海外	580,714	78.7	550,698	79.4	30,016	5.5

(注) 当期より、社内組織の変更に基づき、従来の「素形材・都市インフラ」から「産業機材」へと部門名を変更しています。